

Tokyo Kosei Wind Orchestra

第175回定期演奏会

[指揮]

下野竜也

[ユーフォニアム]

岩黒綾乃*

[演奏]

東京佼成ウインドオーケストラ

呪文と踊り / J.B.チャンス
Incantation and Dance / John Barnes Chance

交響曲第2番 / J.B.チャンス
Symphony No. 2 / John Barnes Chance

巫女の舞 / 保科洋*
Miko Dance / Hoshina Hiroshi

交響曲第2番 / 保科洋
Symphony No.2 / Hoshina Hiroshi



©Shin Yamagishi

9.21 (月・祝) 2026
開演: 14:00 (開場: 13:00)

東京芸術劇場コンサートホール

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1 TEL:03-5391-2111

TICKET (全席指定・税込)

S席: ¥6,500 A席: ¥5,000 B席: ¥4,000 C席: ¥3,000

各種割引 (TKWOチケットサービスのみでの取り扱い)

U25割引 ¥2,500*

*25歳以下の方のための割引サービスです。
【A席orB席】公演当日は年齢を証明できるものをご持参ください。

東京佼成ウインドオーケストラ チケットサービス

WEBチケットサービス

いつでも予約可能!

※定期メンテナンス
毎日3:00-4:00

座席指定

クレジット決済

電子チケット

コンビニでの支払・発券



TEL

03-5341-1164

9:30-16:30
土・日・祝を除く

※当日券は500円増しとなります。(U25除く) ※未就学児のご入場はご遠慮ください。 ※出演者・曲目・時間等は変更になる場合がございます。 ※お申し込み後の変更・キャンセルはお受けできません。 ※公演中止の場合を除き、払い戻しはいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

東京佼成ウインドオーケストラ事務局 TEL 03-5341-1155

https://www.tkwo.jp/



○団体・車いす・身体障害者手帳をお持ちの方には割引がございません。
※割引の併用はできません。

会員先行: 2026/6/3(水)

一般発売: 2026/6/10(水)

プレイガイド

●チケットぴあ ●ローソンチケット

●e+(イープラス)

●東京芸術劇場ボックスオフィス

0570-010-296(10:00-19:00 休館日を除く)

●主催: 一般社団法人東京佼成ウインドオーケストラ

●助成: 文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動))
独立行政法人日本芸術文化振興会



下野竜也、「2」の魔術

中橋愛生 (TKWO楽芸員)

日本を代表する指揮者・下野竜也がTKWOの定期に2008年以來の登壇だ。下野の定期への登壇は過去3回あったが、そのうちの2回は小編成を軸とした「ウインド・ソロイスツ」。大編成での共演は初顔合わせだった2005年のみだったので、いやが上にも期待が高まる。

NHK交響楽団正指揮者など国内オーケストラで重要なポストを持つ下野は管弦楽分野での活躍で脚光を浴びているが、その一方で広島ウインドオーケストラ音楽監督やNHK-FM「吹奏楽のひびき」MCも務めるなど吹奏楽への深い愛情でも知られている。管弦楽と吹奏楽、2つの分野で主要なポストを持つ世界的指揮者は稀有な存在だ。

その下野が今回採り上げるのは、アメリカの作曲家チャンスと、今年90歳を迎えた日本の作曲家・保科洋という、2つの国の2人の作曲家、それぞれの作品2曲ずつ、という興味深いもの。その共通性と対照性が光るプログラムだ。

チャンス『呪文と踊り』は、タイトル通り対照的な2つの場面から成る原始的な強靭さを秘めた作品。吹奏楽の古典的名曲に位置付けられ

るこの曲を下野がどのように料理するのか、興味は尽きない。それに対する保科『巫女の舞』は、元々はホルンと管弦楽のための作品だったものを、保科自身がユーフォニアムと吹奏楽のために改めたもの。神への祈りを捧げる巫女の舞を雅に描いた本作を、TKWOが誇る名手・岩黒綾乃がどのように演じるのかも聞き逃せない。

そして、チャンスと保科それぞれの『交響曲第2番』が並び立つ、というのも面白い。チャンス『第2番』は、元々は管弦楽のために作られた曲を吹奏楽に改作したものだが、その際に大きく手が加えられている(この点で保科『巫女の舞』と似ているとも言える)。チャンス『第2番』の遺作となった本作は吹奏楽史上の傑作としても知られているが、日本で演奏される機会が非常に少なかったため、注目の演奏となるだろう。そして、保科『第2番』は、保科80歳を記念して開催された広島ウインドオーケストラの定期演奏会のために作られたもので、そのときの指揮は下野だった。10年を経ての下野による再演だが、この間に改訂が行われているため新たな出会いともなっている。

ソナタ形式の2つの主題に代表されるように、古くからディオニソス的なものとアポロ的なもの、2つの対照的な概念の併置は新たな歴史を拓いてきた。今回、様々な「2」が織りなされた結果、下野によってどのような世界に連れて行ってもらえるのか、楽しみだ。

Profile

下野竜也 (指揮)

Shimono Tatsuya,
Conductor



NHK交響楽団正指揮者、札幌交響楽団首席客演指揮者、千葉県少年少女オーケストラ音楽監督、広島ウインドオーケストラ音楽監督、広島交響楽団桂冠指揮者。鹿児島生まれ。2000年東京国際音楽コンクール、2001年プザンソン国際指揮者コンクール優勝。国内主要オーケストラに定期的に招かれる一方、チェコ・フィル、バルセロナ響をはじめ注目の公演に招かれている。これまでに読売日本交響楽団正指揮者、同首席客演指揮者、京都市交響楽団常任首席客演指揮者、広島交響楽団音楽総監督を歴任。洗足学園音楽大学、東京藝術大学、東京音楽大学にて後進の指導にあたる。齋藤秀雄メモリアル基金賞、芸術選奨文部科学大臣賞、東燃ゼネラル音楽賞奨励賞、有馬賞、広島市民賞、中国文化賞など受賞多数。NHK大河ドラマテーマ曲収録(7作品)、NHKFM「吹奏楽のひびき」パーソナリティを務めるなど、放送においても活躍している。

岩黒綾乃 (ユーフォニアム)

Iwakuro Ayano,
Euphonium



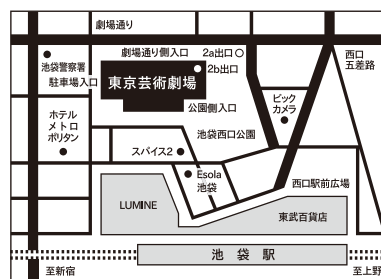
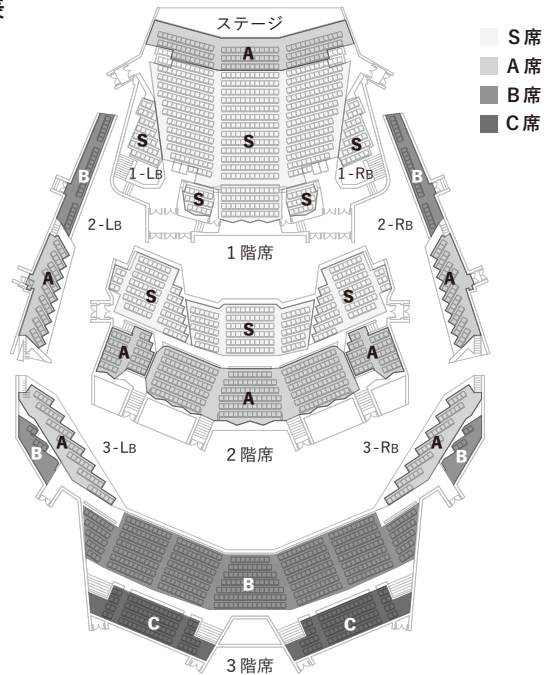
国立音楽大学卒業、同時に卒業演奏会出演。パリ国立高等音楽院を満場一致の最優秀で卒業。三浦徹、フィリップ・フリッチュ、ジャン＝リュック・プティブレの各氏に師事。第18回日本管打楽器コンクール第1位受賞。第4回チェジュ国際管楽器コンクールにて第2位受賞(第1位なし)。現在、東京佼成ウインドオーケストラ楽団員、洗足音楽大学客員教授、名古屋音楽大学客員准教授、東京音楽大学、東京藝術大学、武蔵野音楽大学非常勤講師、ミュージックスクール「ダ・カーポ」講師。

東京佼成ウインドオーケストラ Tokyo Kosei Wind Orchestra



1960年5月「佼成吹奏楽団」として発足し、その後1973年に「東京佼成ウインドオーケストラ」へ改称。2022年4月より「一般社団法人東京佼成ウインドオーケストラ」として活動する日本が世界に誇るプロ吹奏楽団。2024年4月から大井剛史が第6代常任指揮者、中橋愛生が楽芸員に就任。桂冠指揮者にフレデリック・フェネル、特別客演指揮者にトーマス・ザンデルリンク、首席客演指揮者に飯森範親を擁している。吹奏楽オリジナル作品、クラシック編曲作品やポップス、ポピュラーまで幅広いレパートリーの演奏を通し高い音楽芸術性を創出し、多くの人が楽しめる管楽合奏を展開、各地のコンサートで好評を博している。また多くのレコーディング、メディアを通し、吹奏楽文化の向上・普及・発展に尽力している。

■ 座席表



東京芸術劇場

Tokyo Metropolitan Theatre

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1
JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線
池袋駅西口より徒歩2分。
駅地下通路2b出口と直結しています。

※劇場には、託児サービスがございます。
詳細はTEL 0120-165-115(9:00-17:00/土・日・祝を除く)へ
お問い合わせください。

TKWO 吹奏楽カフェ 第12回

2026年 8月21日 [金] 19:15 開店

管楽器専門店ダク「スペースD0」(最寄駅「新大久保」駅)

料金 2,500円(税込)

■ 共催: 管楽器専門店ダク

詳細はこちら

